

# 事業報告書

## 第1 事業の概要

令和4年度は、公募による指定管理者として選定を受けた2年目の年でありました。その令和4年度を概観しますと、利用面では、年度当初は昨年度から引き続き新型コロナウイルスの影響により利用が減少しましたが、国の感染症対策の緩和措置に合わせて施設利用の制限を緩和したことにより回復傾向となりました。

経営面では、この新型コロナウイルスの影響により、年度当初は利用の減少に伴い利用料が減収となりました。利用料減収の一部は、八幡市より新型コロナウイルス感染症対策業務継続事業に対する補助金を得ることができました。不測の事態に備え年度当初より経費削減に努めましたが、利用料の減収に加え、公園等施設の修繕や更新、物価高騰による経費が増額したことにより厳しい年度となりました。

事業団の主要事業である管理面では、市民の皆様が安心安全に御利用いただけるよう、年間を通して遊具の点検、除草、樹木の剪定、設備の修繕、ごみ回収など実施いたしました。また、市民体育館及び男山レクリエーションセンターなど有料施設も同様に施設を安心安全に御利用いただくため施設の管理に努めました。

自主事業では、この新型コロナウイルスの影響もありましたが、ソーシャルディスタンスを確保するため会場を変更するなど参加者の御理解、御協力のもと年間を通じて多様な教室を開催しました。また、市民体育館で初めてプラネタリウムと科学実験のイベントを開催、昨年度に引き続きスポーツを楽しむ日、ウォーキング講習会、移動ふれあい動物園も開催しました。また、環境緑化推進事業では、寄せ植え教室やフラワーアレンジメント教室を開催しました。

令和4年度は、第5期の指定管理業務2年目を八幡市の御理解をいただきながら終えることができました。この4月からも役職員一同、指定管理者としての役割と責務を着実に果すべく努力してまいります。